



オーバーヘッド型
スキャナー

DGP-OSN01

取扱説明書

ご使用の前に

本製品を正しくご使用していただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立てください。

- 本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。
- 記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 当社では常に製品の品質改善を行っており、お客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差があるものがございますがご了承ください。
- 本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書記載の社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

はじめに	4
セット内容	4
ご使用前のおことわり	5
本製品について	5
安全上のご注意	6
警告	6
注意	9
使用上のご注意	11
お手入れに関して	11
結露（つゆ付き）に関して	11
廃棄について（リサイクル）	11
各部名称	12
外部との接続	13
本体とパソコンの接続	13
設置方法	14
本体と原稿の設置方法	14
アプリの使用方法	16
アプリをインストールする	16
アプリの使用方法	17
アプリ画面	17
設定手順	18
基本操作	19
LED ライトのオン / オフ	19
スキャンする	20
録画する	23
アプリの設定項目	24
操作メニュー	24

トラブルシューティング	27
主な仕様	28
アフターサービス	29

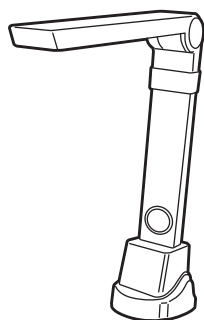
はじめに

お使いになる前に必ずお読みください。

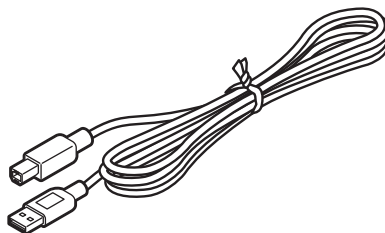
セット内容

本製品のパッケージ内には以下のセット内容が含まれます。ご確認ください。

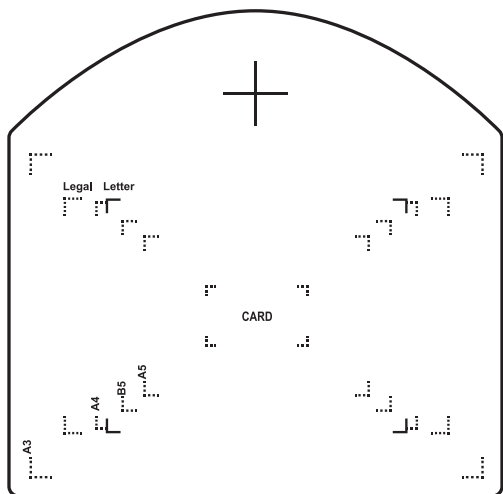
■ 本体



■ USBケーブル



■ マット



■ スタートガイド
[保証書添付]

● イラストと実際の形状は、変更になるなど、若干異なる場合があります。

はじめに

お使いになる前に必ずお読みください。

ご使用前のおことわり

- お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったことによって生じた故障や不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 停電や電力線上のノイズなどの外部要因、または天災や原因不明のネットワーク障害、そのほかの不可抗力によってお客様または第三者が受けられた損害（データの損失、そのほかの直接的、間接的な損害）、またはそれらによって生じた故障、もしくは不具合については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- お客様または第三者が本製品の使い方を誤った場合や、静電気や電氣的ノイズの影響を受けた場合、または故障、修理の際は、記録内容が変化したり、消失したりする恐れがあります。
- お客様ご自身がインストールされたアプリのご使用の際の不具合に関しては、自己責任でお願いいたします。

本製品について

- 本製品は日本国内でのみ使用できます。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します



警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの



注意

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。

※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。

※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。

 禁止 禁止 (してはいけないこと)	 水ぬれ 禁止 水がかかる場所で 使用したり、水にぬ らしたりしてはいけ ないこと	 ぬれ手 禁止 ぬれた手でさわらな いこと
 分解禁止 分解しないこと	 指示 指示を守ること (必ずしなければな らないこと)	 電源プラグを 抜くこと 電源プラグを 抜くこと

警告



指示

- 下記の問題が発生した場合は、ただちにUSBケーブルを外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
 - ・使用中・充電中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合
 - ・本製品内部に水や異物が入った場合
 - ・本製品を落とした場合
 - ・本製品が破損した場合
- コードが傷んだり、USBケーブルが異常に熱くなった場合は、ただちに本体の電源をオフにし、接続を外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

上記の問題が発生した場合は、USBケーブルを取り外した後、サポートセンターにご連絡ください。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

警告



水ぬれ
禁止

- 本体内部に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。



禁止

- 本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。
- 金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触したりした場合、火災や感電などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



ぬれ手
禁止

- ぬれた手でUSBケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



分解禁止

- 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となります。



禁止

- テーブルクロスやカーテンなどを掛けしないでください。
- じゅうたんやふとんの上に置かないでください。



禁止

- 自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。



禁止

- 本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因となります。



禁止

- 梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息するなど、ケガの原因となることがあります。



禁止

- 落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となるおそれがあります。



禁止

- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。



警告



禁止

- 下記の場所で充電・使用・放置しないでください。本製品の故障、感電、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。
- ・直射日光の当たる場所、ストーブのそば、炎天下の車内など、温度の高い場所
- ・高温多湿の環境、油煙、ほこりの多い場所
- ・押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 注意



指示

○旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のためUSBケーブルを電源から抜いてください。万一故障してしまった場合、火災の原因となることがあります。



禁止

○本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用したりしないでください。ケガや故障の原因になります。



禁止

○殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。



禁止

○本体を金属などでこすったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。



禁止

○本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。また、磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



指示

○ほかの電気機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどの機器がある場合、雑音が入ることがあります。その場合はほかの電気機器からできるだけ離してください。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

注意



禁止

- USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
- USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。
- USBケーブルが傷んでいたり、差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- 本製品付属のUSBケーブルは、本製品専用です。ほかの製品に使用しないでください。



指示

- 端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。
- お手入れのときや長期間使用しないときは、USBケーブルを抜いてください。火災や感電の原因となります。
- 端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。
- USBケーブルは、パソコンのUSB端子に直接接続してください。市販のUSBハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因となります。
- USBケーブルを接続して本製品をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないよう注意してください。
- 水などの液体が入った場合は、ただちにUSBケーブルを電源から抜いてください。火災や感電の原因となります。

使用上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

お手入れに関して

- 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

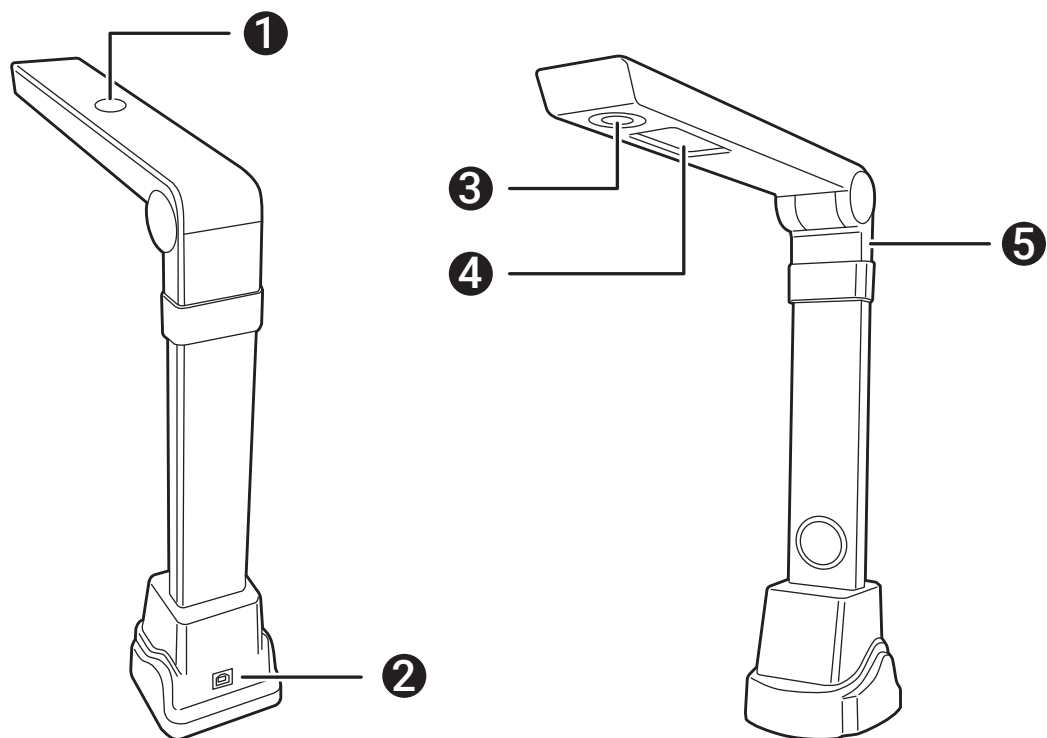
結露（つゆ付き）に関して

- 結露が発生した状態で本製品を使用すると、故障の原因となる場合があります。結露は以下の状況で発生する場合があります。
 - ・寒い場所から急に暖かい場所へ本製品を持ち込んだ時
 - ・暖房をつけ始めた場所や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所で使用した時
 - ・冷房がついた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用した時
 - ・湿気が多い場所で使用した時
- 結露が発生した場合は本製品をすぐに使用しないでください。本製品を2～3時間程度室温で放置し、付着した水滴がとれるまでお待ちください。

廃棄について（リサイクル）

- 箱や緩衝材
パッケージの分別方法は地域によって異なります。お住いの市町村の指示に従って分別排出をしてください。識別マークは外箱に表示されています。

各部名称



① LEDライトスイッチ

LEDライトを点灯/消灯します。

② USB端子

付属のUSBケーブルを使用して外部機器と接続します。

③ カメラレンズ

④ LEDライト

原稿が暗い時などに光を当てます。

⑤ アーム部

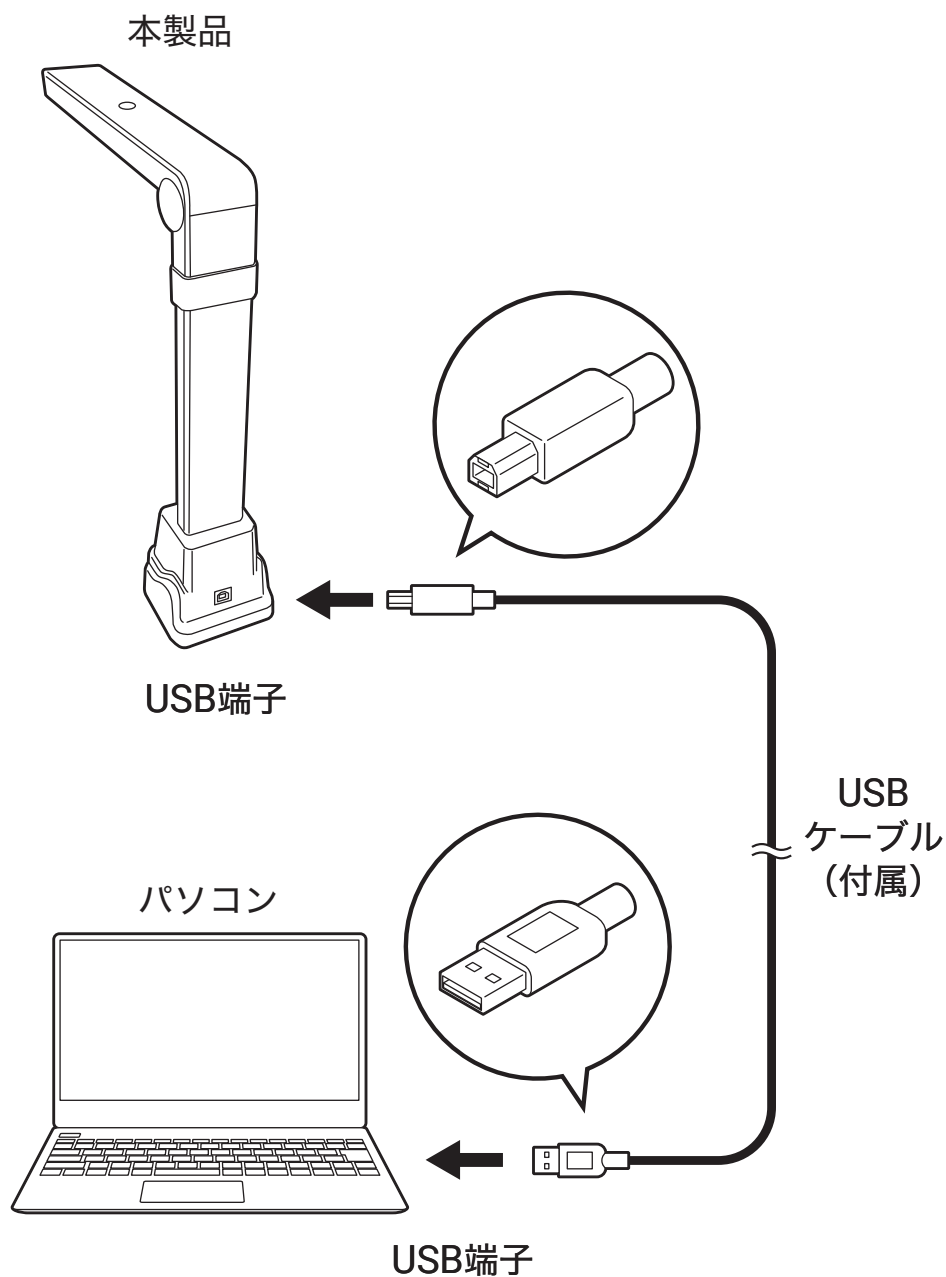
原稿の大きさに合わせて伸ばして撮影します。

外部との接続

本体とパソコンの接続

外部機器と接続すると本製品に電源が入り、スキャンのために使用できるようになります。

付属のUSBケーブルの小さい端子(USB Type-B端子)を本製品に接続し、もう一方の大きな端子(USB Type-A端子)をパソコンのUSBポートに接続します。



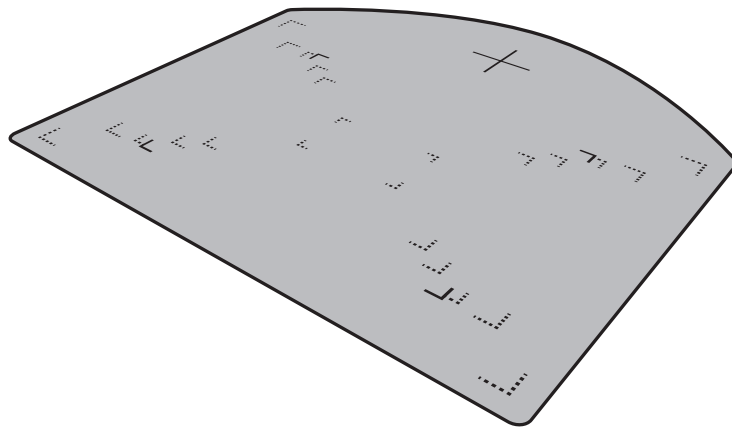
- 接続端子部分は直接手で触れないようにしてください。

設置方法

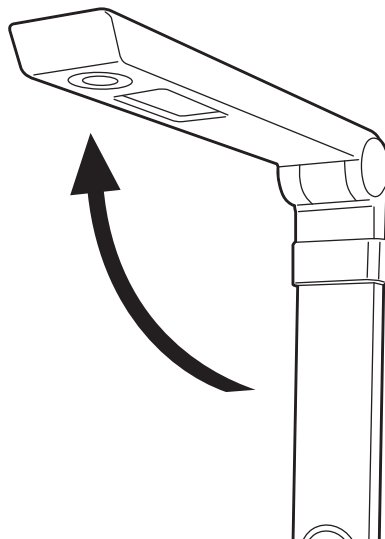
本体と原稿の設置方法

原稿をスキャンするときの設置方法について説明します。

- ① 平らな机の上に付属のマットを敷きます。



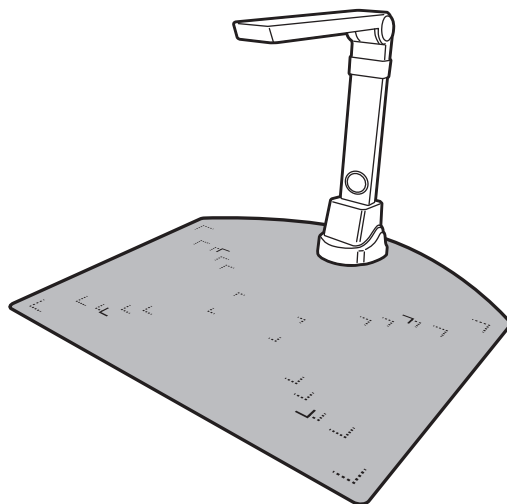
- ② 本製品のカメラ部分を開きます。



- カメラ部分の開閉角度は最大90度です。無理に力を加えると破損する恐れがありますので、ご注意ください。

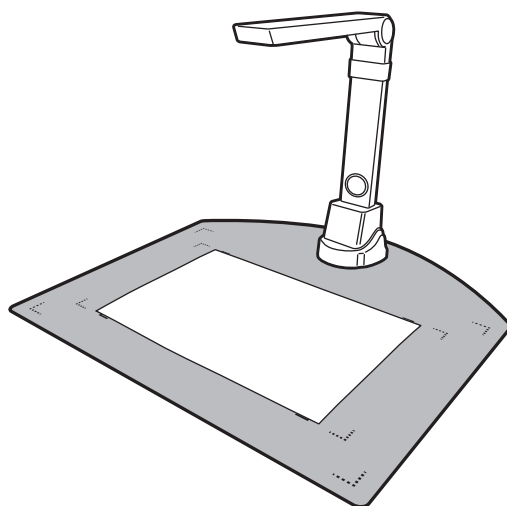
設置方法

③ マットに印字されている「+」位置に本製品を置きます。



● カメラ部分は「+」位置にまっすぐになるように置いてください。

④ マットに印字されている用紙サイズのガイド位置に合わせて原稿をセットします。



- マットに印字されている用紙サイズのガイドは目安です。原稿の位置がずれてもカメラの範囲内であれば表示可能です。
- 必要に応じて本製品アーム部を伸ばしてください。
- カメラ部分を折りたたむ場合はアーム部を元に戻してゆっくりと折りたたんでください。
- アーム部を伸ばしたままカメラ部分を折りたたんだり、勢いよく折りたたむと、カメラレンズを傷つける場合があるのでご注意ください。

アプリの使用方法

アプリをインストールする

本製品で原稿をスキャンするには「NetumScan Pro」を使用する必要があります。

-
- ① 下記のQRコードまたはURLからダウンロードサイトにアクセスします。
https://www.digiplus.online/app_download.html



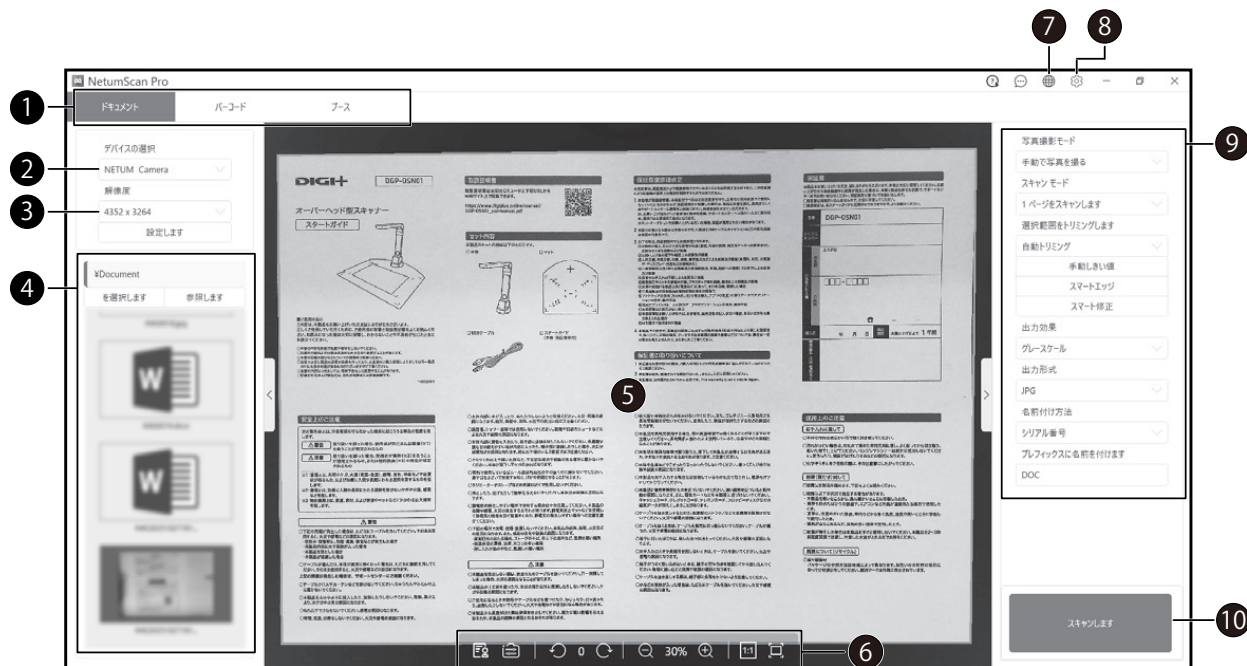
-
- ② お使いの端末に対応した「NetumScan Pro」をダウンロードします。

-
- ③ ダウンロードしたファイルを実行して「NetumScan Pro」をインストールします。

アプリの使用方法

アプリ画面

「NetumScan Pro」の画面について説明します。本書の説明は Windows 版を基準としています。Mac 版とは画面構成や操作手順が一部異なる場合があります。



① 撮影モード選択

撮影するモードを選択します。

② デバイスの選択

ここでは「NETUM Camera」(本製品)を選択します。

③ 解像度

スキャン画像の解像度を選択します。

④ 保存画像(動画)

選択したモードで撮影した画像(動画)です。保存フォルダーを参照したり、保存するフォルダーを任意のフォルダーに指定することができます。

⑤ 撮影画像(動画)

現在カメラで撮影している画像(動画)が表示されます。

⑥ ツールバー

画像の回転や拡大/縮小などを行います。

⑦ 言語選択

表示言語を選択します。

⑧ 設定

各種設定を行います。

⑨ 操作メニュー

撮影方法やトリミング、出力形式などを設定します。


⑩ スキャンボタン

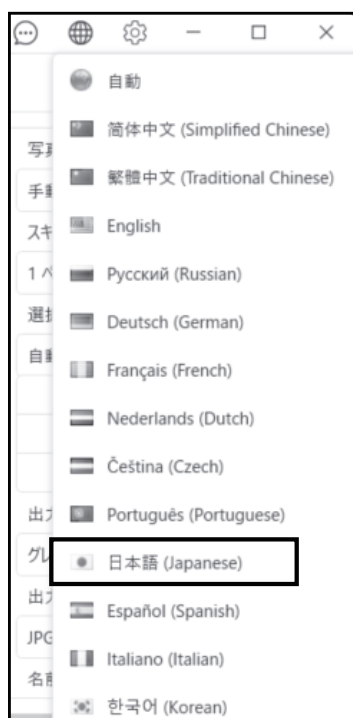
原稿を撮影します。

アプリの使用方法

設定手順

本製品でアプリを使用するために「NetumScan Pro」を設定する方法を説明します。

- ① インストールした「NetumScan Pro」を起動します。
- ② 画面右上の「」マークをクリックして言語を「日本語」に変更します。



- ③ 必要に応じて撮影モードやスキャンモード、出力形式を変更します。

基本操作

LEDライトのオン / オフ

LEDライトのオン/オフについて説明します。

LEDライトをオンにする

本製品のLEDライトをオンにするには以下の手順を行います。

- ① 本製品を付属のUSBケーブルでパソコンに接続します。
- ② カメラ部分を開きます。
- ③ 本体の上部にあるLEDライトスイッチに触れるとLEDライトがオンになります。

- LEDライトの明るさは3段階あります。LEDライトが点灯した状態で再度LEDライトスイッチに触れると明るさが変わります。

LEDライトをオフにする

本製品のLEDライトをオフにするには、LEDライトが点灯状態の時にLEDライトスイッチに何度か触れてください。

基本操作

スキャンする

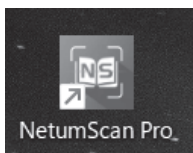
原稿をスキャンする方法はいくつかのパターンがあります。一般的に利用することが多い方法について説明します。

原稿をスキャンする

原稿をスキャンするには、以下の手順で作業します。

① 原稿をセットします。原稿の設置方法について詳しくは「[本体と原稿の設置方法](#)」を参照してください。

② パソコンで「NetumScan Pro」を起動します。



③ 撮影モードを選択します。



④ 出力形式などの設定をします。

⑤ 画面右下のスキャンボタンをクリックします。



● 選択した撮影モードやファイル形式によってスキャンするボタンの名称は変化します。

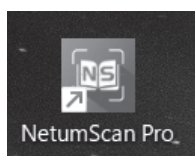
基本操作

両面の原稿をスキャンする

両面の原稿をスキャンするには、以下の手順で作業します。

- ① 両面印刷の原稿をセットします。原稿の設置方法について詳しくは「[本体と原稿の設置方法](#)」を参照してください。

- ② パソコンで「NetumScan Pro」を起動します。



- ③ 撮影モードから「ドキュメント」を選択します。

- ④ スキャンモードで「正と裏（左右に横組み）」と「正と裏（上下縦組み）」のいずれかを選択します。



- ⑤ 出力形式などを設定します。

- ⑥ スキャンボタンをクリックします。

- ⑦ 原稿を裏返して再度スキャンボタンをクリックします。

- ⑧ エクスポートボタンをクリックします。



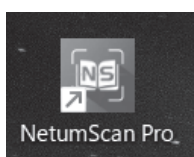
基本操作

自動スキャンする

ページ数の多い本や大量の原稿をスキャンするには、以下の手順で作業します。

① スキャンするページをセットします。原稿の設置方法について詳しくは「[本体と原稿の設置方法](#)」を参照してください。

② パソコンで「NetumScan Pro」を起動します。



③ 撮影モードを選択します。

④ 写真撮影モードで「自動的に写真を撮る」を選択し、撮影間隔を選択します。

● 写真撮影モードが選択できるのは、撮影モードで「ブース（書画カメラ）」以外を選択した場合です。

⑤ 出力形式などを設定します。

⑥ 画面右下のスキャンボタンをクリックすると、カウントが始まり、自動でスキャンを開始します。

⑦ ページをめくると次のスキャンが開始します。

● スキャンを停止するには停止ボタンを押してください。

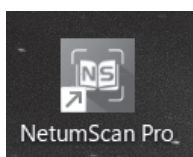
基本操作

録画する

アプリを使用して動画を録画できます。手順は以下に説明します。

① 撮影対象をセットします。

② パソコンで「NetumScan Pro」を起動します。



③ 撮影モードから「ブース」を選択します。

- 「NetumScan Pro」のWindows版では「ブース」と表示される項目はMac版では「書画カメラ」と表示されます。

④ 出力形式では任意の動画ファイル形式を選択します。

⑤ 画面右下のスキャンボタンをクリックします。

- 録画時の音声はパソコンもしくは外部マイクから録音してください。本製品は録音に対応していません。
- 撮影した動画がお使いのパソコンの標準の動画再生アプリで再生できない場合があります。その場合、他の動画再生アプリをダウンロードしてお使いください。

アプリの設定項目

操作メニュー

各撮影モードの時の操作メニューについて説明します。

ドキュメント

項目名	説明
写真撮影モード	手動、または自動で原稿をスキャンします。自動や時間指定を選択した場合、自動でスキャンする撮影時間間隔を設定します。
スキャンモード	1ページスキャンするか複数ページスキャンするか選択したり、ドキュメント、両面原稿のスキャンを選択します。また、両面原稿の再配置を設定します。
選択範囲トリミング	スキャンする範囲をトリミングするかどうかを設定します。トリミングを設定すると撮影範囲のトリミング方法が選択できます。
出力効果	元の図(カラー原稿)かグレースケール、白黒などを設定します。
出力形式	スキャンした画像の保存形式をBMP、PNG、JPG、TIF、PDF(画像)、Text、Excel、Word、PDF(検索可能)、PDF(テキスト)から選択します。
名前付け方法	保存した画像のファイル名にシリアル番号(撮影順につける番号)や日付時刻を設定します。
プレフィックスに名前付け	保存した画像のファイル名に独自で設定した命名規則を設定します。

- 出力形式にある「PDF(検索可能)」、「PDF(テキスト)」はWindows版のみでご利用いただけます。Mac版ではご利用いただけませんのでご了承ください。

アプリの設定項目

バーコード

項目名	説明
写真撮影モード	手動、または自動で原稿をスキャンします。自動や時間指定を選択した場合、自動でスキャンする撮影時間間隔を設定します。
選択範囲トリミング	スキャンする範囲をトリミングするかどうか設定します。トリミングを設定すると撮影範囲のトリミング方法が選択できます。
出力効果	元の図(カラー原稿)かグレースケール、白黒などを設定します。
スキャンモード	モノグラムスキャン、マルチスキャン、URLアクセスを設定します。
バーコード形式	1次元コードかQRコードか設定します。
出力形式	スキャンした画像の保存形式をBMP、PNG、JPG、TIF、PDF(画像)、Text、Text+JPG、Excel、Excel+JPGから選択します。
名前付け方法	保存した画像のファイル名にシリアル番号(撮影順につける番号)やスキャン日付時刻を設定します。
プレフィックスに名前付け	保存した画像のファイル名に独自で作成した命名規則を設定します。

アプリの設定項目

ブース (書画カメラ)

項目名	説明
出力形式	スキャンした画像の保存形式をBMP、PNG、JPG、TIF、AVI、MP4、FLVから選択します。
出力効果	元の図(カラー原稿)がグレースケール、白黒などを設定します。
プレフィックスに名前付け	保存した画像のファイル名に独自で作成した命名規則を設定します。
名前付け方法	保存した画像のファイル名にシリアル番号(撮影順につける番号)や日付時刻を設定します。
オーディオの選択	音声を録音する場合は、外部マイクを選択してください。

- Windows版で「ブース」と表示されるタブがMac版では「書画カメラ」と表示されますのでご注意ください。

トラブルシューティング

故障かなと思ったら、次の点をお調べください。

アプリ画面で画像が表示されない	○USBケーブルをパソコンから抜いて、再度本体と接続してください。
A3サイズの画像がスキャンできない	○本体のアーム部分を完全に伸ばしていますか？アーム部分が完全に伸びていないとA3サイズが撮影範囲に入りません。
操作しても動作しない	○USBケーブルをパソコンから抜いて、再度本体と接続してください。 ○アプリを閉じて再度開きなおしてください。 ○静電気やノイズなどの影響により本製品が動作しなくなっている可能性があります。再起動してください。
保存したファイルの場所がわからない	○アプリ画面左側に表示されているフォルダーパスの下の「参照します」をクリックしてください。画像や動画が保存されたフォルダーが開きます。

主な仕様

イメージセンサー	800万画素 CMOSセンサー
撮影範囲	最大A3サイズ (297 × 420mm)
解像度	4,352 × 3,264 / 4,176 × 3,132 / 4,032 × 3,024 3,264 × 2,448 / 3,264 × 1,836 / 3,264 × 1,832 2,592 × 1,944 / 2,048 × 1,536 / 1,920 × 1,080 1,600 × 1,200 / 1,280 × 720 / 640 × 480
画像キャプチャ速度	1秒
文書保存ファイル形式	doc、xls、txt、pdf
画像保存ファイル形式	bmp、jpg、gif、png、tiff
動画保存ファイル形式	avi、mp4、flv
焦点距離	300～410mm
フォーカス	固定
LEDライト	6個
インターフェース	USB Type-Bポート (USB 2.0)
電源	5V/1A
対応アプリ	NetumScan Pro
アプリ対応OS	Windows 11、Mac ※macOS Catalina では正常に動作しない場合がありますので、 あらかじめご了承ください。 ※Macで動作確認済みのOSは以下になります。 MacBook Pro(2021)/macOS Sonoma 14.8.3 MacBook Pro(2023)/macOS Sonoma 14.8.4
外形寸法	操作時: (W)75 × (D)259 × (H)422mm 収納時: (W)75 × (D)85 × (H)312mm
質量	約512g
生産国	中国

- すべてのデータは当社測定条件によります。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。
- ファイルの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態などによっては、操作や再生ができない場合があります。
 - Windows OS および Mac OS (アプリなど含む) に関してはサポート対象外となります。
 - Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - Mac OSは、米国およびほかの国々で登録されたApple Inc.の商標です。
 - メディアの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態などによっては、操作・再生など行えない場合があります。
 - その他、記載の会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

アフターサービス

保証書について

- 保証書は本製品に同梱されています。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管ください。
- 保証規定は、保証書に記載されておりますので、よくお読みください。

修理をご依頼の際は

- お問い合わせいただく前に、本取扱説明書の「トラブルシューティング」のページをよくお読みください。
- 取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には、サポート窓口にお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせ先

サポートセンター

E メールアドレス：support@digiplus.online

- 年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。
- 本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定とさせていただきます。

チャットサポートを利用したFAQも
ご利用いただけます。

〔チャットサポート URL〕
<https://www.digiplus.online/chatsupport.html>

チャットサポート QR コード



FAQで解決できない場合は、チャットサポート内で有人対応もしています。
有人対応受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

DIGI+

DGP-OSN01